



2020年12月27日
第77号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第2号

「駅業務執行体制の再構築」(横浜駅)

12月24日

に関する申し入れ団体交渉を行う！②

5. 輸送障害時や異常時の体制について示すこと。

会社回答：状況に応じて対応することとなる。

組合：終電時の接続やタクシー代行の対応は具体的にどこが行うのか？

会社：各会社線との接続連絡は内勤で行うこととし、タクシー代行の取扱いに関しては、現行通り中央北・中央南改札での対応となる。

組合：各会社線とのホットラインについてはどうなるのか？

会社：基本的には内勤が軸となり継続していく。また、各会社線からの情報共有も引き続き行っていく考えである。

6. 業務委託にあたり、更衣室や休養室等の整備について示すこと。また、現行設備等の整備について示すこと

会社回答：必要な設備は整備していく。

組合：設備等の間内改良の計画はあるのか？

会社：南改札は開業してから10年程度しか経っていないため、大きな間内改良は行う予定はないが、カーペットや壁紙の張替えを行い、新たに JESS のブロック長の更衣スペースを設置する。

組合：新たに NTT 回線や鉄電回線の増設、大型コピー機等の設置計画はあるのか？

会社：NTT 回線や鉄電回線については新設の方向で検討中であるとともに、FAX の位置についても券売機室内に移動することとなる。コピー機を含めた備品類については、現行のままの利用となる。

組合：委託社員が増えるにあたり、更衣室や休養室の新設等はあるのか？

会社：現行通り更衣室・休養室は JR と共用となる。

7. 防犯対策の考え方を示すこと。

会社回答：必要な対策は実施していく。

組合：現在行われている夜間の CSP ガードマンの立哨について変更はあるのか？また、トラブル発生時の警察をはじめとした関係個所への連絡はどのように取扱うのか？

会社：CSP ガードマンの立哨については現行通りである。また、トラブル発生時の対応についても現行通り、直接警察をはじめとした関係個所への連絡について変更はない。引き続きエマージェも活用する。

組合：委託先社員が第三者加害に遭った際のフォロー体制は、どう対応するのか？

会社：病院や警察への付添いについては、基本は JESS の管理者となる。対応できない場合は状況によって JR の管理者が対応することもある。

8. 施策に伴う異動については本人の意思を尊重し、強制的な異動は行わないこと。

会社回答：社員の運用については「任用の基準」に基づき取り扱うこととなる。

組合：出向についての考えはあるのか？

会社：スムーズに移管を進めるために、経験者の活用も視野に入れている。

組合：事前の JESS 社員に対する教育については行うのか？

会社：JESS 社員に対する事前教育は行っていくとともに、事前教育の制服は JESS の制服を着用することとなる。また、出向社員のロッカーは JR 側で対応することとなる。

**安全・健康・働きがいを持てる職場を
実現するため、検証運動をつくり出そう！**